



# きりんぐみだより

2023年度7月号 尚徳福祉会生麦保育園 渡辺翔大

もう夏もすぐそこに来ているような、気持ちよく晴れわたった暑い日が続いています。

きりん組の子どもたちは、園庭遊びやお散歩へ行くと、お友達や保育者と一緒に氷おにやリレーなど体を沢山動かす遊びをして、暑さに負けずに遊んでいます。そんな暑さを吹き飛ばすプール遊びの時期がやってきました。怪我なく水遊びを楽しんでいきたいと思います。毎日のプールカードの○×のチェックや水遊び用の服やタオル、袋に名前の記入をよろしくお願い致します。



## 夏野菜



子どもたちが楽しみに毎日水やりや生長観察していたオクラですが、虫たちも美味しそうだと思い、5月から育てているオクラに住み着いてしまいました…。そのため、収穫できないかもしれないのは残念ですが、虫がいることを発見した際に子どもたちがどうしたら虫がいなくなるかを保育者に聞いたり、お家の方に聞いたりしている姿がありました。食育に対して興味・関心を持ち、虫が住み着いてしまうことや食べ物を育てることの難しさを子どもたちと一緒に学ぶことができました。今後何かを育てる際は、今回の経験を活かしていきたいと思います。残念ながら虫がついていたオクラは、制作でオクラのスタンプにしました。スタンプをすると星の形になるので、子どもたちは楽しんで「すごいね」と感動していました。



## どろんこあそび

6月19日からどろんこ遊びが始まりました。初めは手・足・体が汚れてしまうことに少し抵抗があるようで、どろんこ遊びはせずに普段のように砂遊びや水遊びをしていました。しかし、しばらくすると保育者の体に泥を付けて大笑いしたり、自分の体を泥まみれにしたりしてどろんこ遊びを楽しんでいました♪今では「どろんこあそびをします」と伝え、着替えをするのがとても早く準備万端になっています。そして、ダイナミックに体を泥まみれにして「せんせいみてー」と言い、まるで泥パックをしているようで、お肌つるつるになるのでは！？と思えるほどです！保護者の皆様には、お洋服が泥まみれになってしまい、お洗濯が大変かと思いますが、子どもたちはとても楽しんでます。ご協力のほどよろしくお願い致します。



## 春の園外保育



6月2日に園外保育がありました。天候には恵まれず雨でしたが、保育室内で初めてのこにこまんグループに分かれて幼児組との異年齢児交流を楽しみました。そこで行われたゲームでは、各チームの保育者や仲間と一緒に考えたり触れ合ったりして楽しみ、時には勝ち負けがあり悔しさから涙を流す場面も…。ですが、しっかりと気持ちを切り替えて次の活動に参加していました。そして、待ちに待ったお弁当ではグループ内のお友だちと一緒に和気あいあいとした雰囲気の中で食事をして、お腹一杯になるまでお代わりをして食べていました☆今年は、5歳児さんに頼ったり3歳児さんに優しく接する姿があったりと去年度よりも多くの成長が見られました。今後もこにこまんグループで集まって活動をしていきたいと思ひます。

